

区立小学校での補習の効果： 足立区「小学校基礎学習教室」のケース[☆]

野口晴子 別所俊一郎 牛島光一
(早稲田大学) * (財務省) + (筑波大学) #
川村顕 田中隆一
(早稲田大学) * (東京大学) ♥

2018年4月

要 旨

東京都足立区が小学3・4年生を対象として行っている国語と算数の補習の効果を計測した。分析にあたっては、区内の公立小学校に通う全児童のパネルデータを用い、児童の経済的環境を制御したうえで、DIDを用いた。補習にはとくに小学3年の算数において、学力試験で設定された目標正答率を超える比率を上昇させる効果が認められた。ただし、小学4年では目標通過率に対しても正答率に対してもそのような効果は認められなかった。

キーワード：補習

JEL classification : I21, I28, J24

☆本研究は文部科学省科学研究費補助金基盤研究(B) (一般)「子どもの人的資本の蓄積メカニズムに関する実証研究－足立区の挑戦から学ぶこと－」(課題番号：16H03636)の一環として行われたものである。通常の留意を持って感謝したい。なお、本稿の内容や意見は全て筆者らの個人的な見解であり、財務省および財務総合政策研究所の見解を示すものではない。

* 早稲田大学政治経済学術院。

+ 財務省財務総合政策研究所。〒100-8940 東京都千代田区霞が関3-1-1 Email: shunichiro.bessho@mof.go.jp

筑波大学システム情報系社会工学域。

♥早稲田大学政治経済学術院。

♥東京大学社会科学研究所。〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 Email: ryuichi.tanaka@iss.u-tokyo.ac.jp